

呼吸器機能障害の診断書・意見書認定基準等の改正について

平成28年4月1日から呼吸器機能障害の身体障害認定基準が変わりました。

また、これに伴い診断書・意見書の様式も変更になります。

現行の予測式や活動能力の程度について、日本呼吸器学会からの要望に基づき、医学的見地から検討を行い、平成28年4月から認定基準を見直すこととしました。

平成28年4月1日以降は新たな基準での診断書・意見書の記載をお願いします。

見直しの概要

〔指数の算出式の変更〕

ノモグラム（Baldwin の予測式） ⇒

2001年に日本呼吸器学会から「日本のスパイログラムと動脈血ガス分圧基準値」として発表された肺活量予測式による予測肺活量

〔活動能力程度分類の変更〕

いわゆる Hugh-Jones の分類に準拠

⇒

いわゆる修正MRC の分類に準拠

【いわゆる Hugh-Jones の分類】

- ア 階段を人並みの速さでのぼれないが、ゆっくりならのぼれる。
- イ 階段をゆっくりでものぼれないが、途中やすみながらのぼれる。
- ウ 人並みの速さで歩くと息苦しくなるが、ゆっくりなら歩ける。
- エ ゆっくりでも少し歩くと息切れがする。
- オ 息苦しくて身のまわりのこともできない。

【いわゆる修正MRC の分類】

- ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。
- イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
- ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることがある。
- エ 平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのため立ち止まる。
- オ 息切れがひどく家からでられない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

【千葉市の指定医 問い合わせ先】

○各保健福祉センター高齢障害支援課

中央 ☎221-2152 稲毛

花見川 ☎275-6462 若葉

○障害者自立支援課 ☎245-5173

○障害者相談センター ☎209-8823

☎284-6140

☎233-8154

緑

美 浜

☎292-8150

☎270-3154